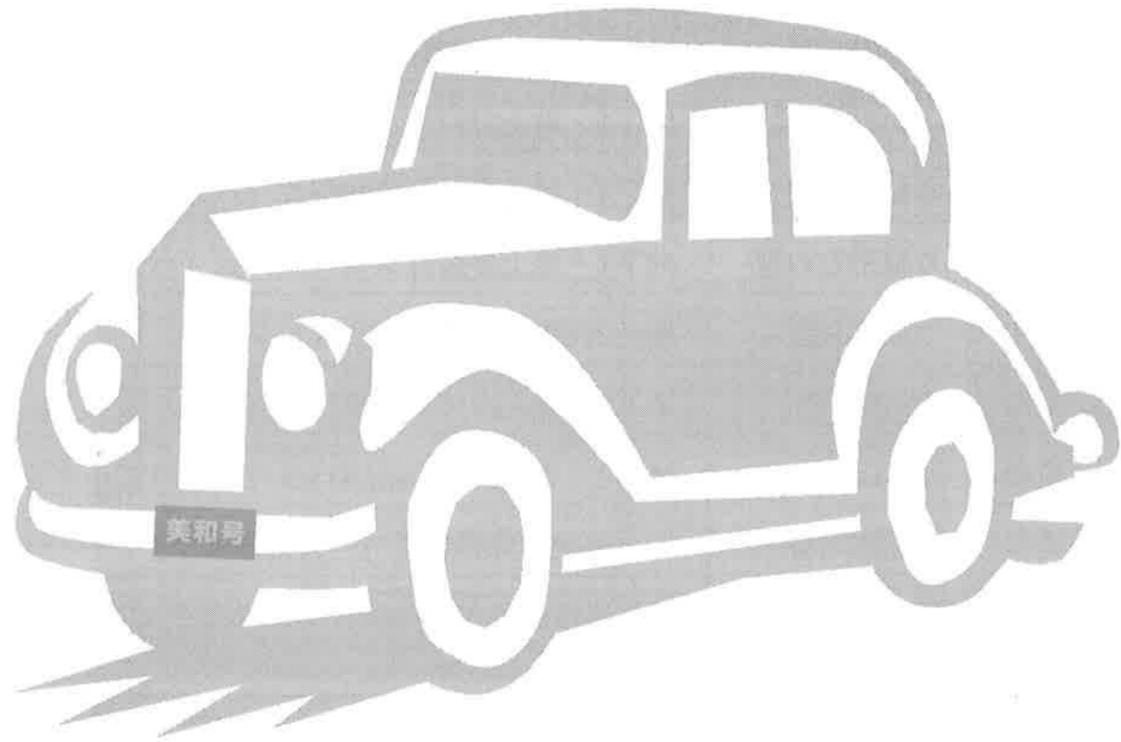


立体駐車装置設備

美和パーク



取扱説明書

MBPR23型 パズル式

地下2・地上3段昇降横行式

MGB 株式会社 美和テック

MBPR23-0201A

株式会社美和テック

目 次

1. まえがき	1
2. 安全について	2
3. 引渡し後の取扱	2
4. 保証とアフターサービス	3
安全編	4
5. 基本的安全注意事項	5
操作編	9
6. 各部の名称	10
6-1 装置外形図	10
6-2 装置外形図	11
7. 機械各部の機能	12
7-1 本体	12
7-2 操作盤	13
8. お使いになる前に	14
8-1 収容車制限の確認	14
8-2 入出庫する場合	15
8-3 入出庫の速度	15
8-4 火気厳禁	16
8-5 ボディカバーの使用禁止	16
8-6 タイヤチェーン、スパイクタイヤの使用禁止	16
9. 入庫方法	17
9-1 車両のエンジン「入」・「切」	17
9-2 アンテナの収納・サイドミラーの折り畳み	17
9-3 後進入庫	17
9-4 駐車位置の確認	17
9-5 センサー	18
9-6 入庫終了後	18
10. 機械の運転操作	19
10-1 パレットの呼び出し方法	19
10-2 非常停止の方法	20
10-3 軽故障時復帰方法	20
11. 異常時の処置	21
11-1 運転操作時の異常	21
11-2 機械の故障	21
11-3 火災の発生	21
11-4 気象状況等の異変による操作方法	22
12. 清掃	22

1. まえがき

本書は、美和テックの立体駐車装置（美和パーク）を、末永く、安全に、ご使用頂くため正しい取扱いを説明したものです。

当装置をご使用頂く前に、必ず本書をよく読み、内容を十分理解した上で、機械の運転操作を行って下さい。

⚠ 警告

この装置を不用意に使用すると、重傷もしくは、死亡に至ることがあります。

この装置に車を入出庫する人は、機械を運転操作する前に、本書をよく読んで、内容を十分理解して下さい。

本書は、この装置に車を入出庫する全ての人が見ることのできるように、保管して下さい。

- 本書の内容が完全に自分のものになるまで、この装置は使用しないで下さい。
- この装置に車を入出庫する全ての人は、本書を繰り返し読んで下さい。
- 本書を紛失または損傷した場合は、美和テックにて購入して下さい。
- 美和パークは常に改良が行われています。詳細において本書の内容と実物の装置が異なる場合があります。不明な事柄については、美和テックに問い合わせ下さい。

本取扱説明書に従わなかった場合、重大な事故に結びつくことがあります。

2. 安全について

- 一般的に、機械による事故の大部分は、運転操作時の基本的な安全規則の無視と機械整備の不良が原因となっております。
- 美和パークを使用する人は、機械を運転操作する前に、本書に記載されている基本的な安全規則と保守要領をよく読み、内容を十分理解して確実に自分のものとして下さい。

⚠ 危険 この語は、危険が回避されない場合に、その結果、重傷もしくは死亡に至る可能性が高い箇所の安全メッセージおよび安全ラベルに使用します。
これら安全メッセージには、危険を回避するのに講じられなければならない予防措置が含まれています。

⚠ 警告 この語は、危険が回避されない場合に、その結果、重傷もしくは死亡に至る恐れのある危険な状況が潜在する箇所の安全メッセージおよび安全ラベルに使用します。
これらの安全メッセージには、危険を回避するのに講じられなければならない予防措置が含まれています。

⚠ 注意 それ避けられなかった場合、怪我の発生または収容車や機械の重要な破損に至る状況を示します。

重要 それに反した場合、収容車や機械の損傷または機械の寿命を短くする可能性があります。

- 美和テックは、あらゆる環境下での、本装置の使用における、全ての危険を予測することはできません。そのため、本書や装置に明記されている警告は、全ての危険を網羅しているものではありません。
- 本書に示されている注意事項は、美和パークを指定目的に使用する場合のみのものです。本書に書かれていない目的に使用する場合、安全に対する必要な配慮は、全てお客様の責任でお願いします。

ただし、本書で禁止されていることは、絶対に行ってははいけません。

3. 引渡し後の取扱

引渡し後、初めの一ヶ月間は特に注意してお使い下さい。収容可能な車の寸法・重量の範囲内で使用して下さい。
収容可能な車の寸法・重量を超えた車を入庫すると車の損傷や機械の故障の原因となります。

4. 保証とアフターサービス

4-1 保証

美和テックは、保証期間内において、美和テックの責任と判断される故障が生じた場合には保証書の記載内容に従って、品質を保証します。

4-2 定期点検

機械の異常を早期に発見し、事故や故障の発生を未然に防止するため、美和テックの規定に従って保守点検を定期的実施して下さい。

4-3 美和パーク指定部品

美和パークには美和テックの指定の部品が使用されています。部品を交換する必要がある場合は、美和テック指定のサービスディーラーに連絡して交換を依頼して下さい。

お客様が勝手に部品を交換して生じた不具合や、その不具合の結果生じた事故に対して、美和テックは一切の責任を負いません。

安全編



警告

全ての安全注意事項を読んで守って下さい。
守らないと重大な怪我や死亡事故につながります。

5. 基本的安全注意事項 ⚠️ 警告 安全のために、これらの注意事項を守って下さい。

安全のルール

- 美和パークを使用する時は、本書の操作手順に従い、注意事項を厳守下さい。
- 美和パークの保守点検と修理は、美和テックの指定するサービスディーラー以外は実施しないで下さい。
- ピット排水設備の保守・清掃のためピット内に入る場合は、事前に、美和テックの安全教育を受けて下さい。

取扱説明書を理解する

- 本書をよく読んで、内容を十分理解してから運転操作を行って下さい。

本書を良く理解しないで運転操作を行うと、誤った操作を行い、人身事故や物損事故の原因になります。

収容車制限

- 美和パークに収容できる車の長さ、幅、高さ、重量等は規定されています。規定以上の車を入庫すると、車の損傷や機械の故障の原因となります。

入庫しようとする車の長さ、幅、高さ、重量が規定規格内であることを、自動車検査証(車検証)に記載されている長さ、幅、高さ、車両重量の数字で、確認して下さい。

駐車以外の使用の禁止

- 乗用車の駐車以外の目的で、美和パークを使用することはやめて下さい。

オートバイや自転車等は、転倒する危険があります。転倒により、オートバイや自転車等がパレットよりはみ出し、パレットが移動する際、ピット壁や柱に接触して、物損事故や機械の故障の原因となります。

倉庫や物置代わり、植木置き場等として使うと、パレットが移動する際、パレット上の物が崩れたり転倒してパレットよりはみ出し、ピット壁や柱に接触して、物損事故や機械の故障の原因となります。

車内での休憩や洗車等で駐車装置内に滞在していると、非常に危険です。装置内の人に気付かない利用者が運転操作を始めた場合、人身事故につながります。

基本的安全注意事項

入庫方法

- 必ず、**後進入庫**して下さい。
- 後輪を車止めに当て、パレットの中央に駐車して下さい。
- 運転操作は、**周囲の安全を確認**してから行って下さい。特に、**子供への注意**を払って下さい。
- 運転中に異常が発生したら、直ちに、**運転を中止**して下さい。

運転操作時の心得

- 美和パークを運転操作する時は、機械をよく見ながら行って下さい。

機械、特に動いているパレットから目をそらしていると、異常発生に気付くのが遅れ、即座に、停止を掛けることができません。異常発生時、即座に、停止を掛けないと、人身事故や物損事故に至ります。

- 他人が行っている運転操作を中断し、割り込むことはやめて下さい。

駐車装置内への立入禁止

- 運転者以外、**装置内への立入は禁止**です。
装置内への人の進入に気付かない利用者が、運転操作を開始すると、人身事故に結びつきます。
- 同乗者の乗降や荷物の出入りは駐車装置の外で行い、装置内への立入りは運転者のみにして下さい。
- 運転者は入庫後、速やかに装置外に退出して下さい。
- ゲートをまたいで装置内に入らないで下さい。

ピット内への進入禁止

- **ピット内には絶対に入らないで下さい。**

ピット内に人が進入した状態で利用者が、運転操作を終了すると、ピット内の人は地上には絶対にでられません。また、下段パレットの下の方は、降りてくるパレットに潰されます。

5. 基本的安全注意事項 ⚠️警告 安全のために、これらの注意事項を守ってください。

運転操作終了後の措置

- 機械が自動的に停止したところで、運転操作は終了です。
操作盤の電源スイッチを「切」にして、キーを抜き取ってください。

火災の防止

- 駐車内は火気厳禁です。
駐車場内にはガソリンが多量にあることを頭に入れておいて下さい。
- タバコの火は、入庫する前に必ず消して下さい。
- 危険物を車内に持込んだままで、入庫しないで下さい。

火災や事故への備え

- 火災に備えて消火器を設置し、使用方法について熟知しておいて下さい。
- 火災や事故の処置方法を決めておいて下さい。
- 救急連絡先への通報手段を決め、電話番号を控えておいて下さい。

[参考]

装置の付近に処置方法や通報手段を表示することをお奨めします。

定期点検

- 機械の故障やそれに起因する事故を未然に発見するため、美和テック指定のサービスディーラーによる定期点検を実施して下さい。
- 点検の結果修理の必要が生じた場合には、美和テック指定のサービスディーラーに修理を依頼して下さい。自分で修理することは、絶対にやめて下さい。

定期点検の不履行に起因した機械の故障により、発生した人身事故や物損事故について、美和テックは、その責任を負いかねます。

基本的安全注意事項

故障の場合

- 運転操作中に故障した場合や定期点検で故障が判明し修理が必要な場合には、機械を運転しないで下さい。
- 故障を発見した時は、操作盤のキーを抜き、「故障」の警告札を付けておいて下さい。修理が完了するまで、警告札を付けておいて下さい。

機械の改造

- 美和テックの許可の無い改造は安全上問題になります。
無断でピット内に入り、制御盤や機器類をいじると、各種安全装置が正常に作動しなくなり、人身事故や機械の故障につながります。
- 機械の改造については、美和テックに相談下さい。
許可の無い改造に起因する人身事故や機械の故障について、美和テックは、その責任を負いかねます。

清 掃

- パレット上の不凍液やエンジンオイル等は、タイヤのスリップの原因となりますので、すぐに拭き取って下さい。
- 雪や落ち葉、ビニール袋等は、タイヤのスリップや安全装置の誤作動の原因となりますので常に、除去して下さい。
- 積雪時は、機械室外に除雪して下さい。

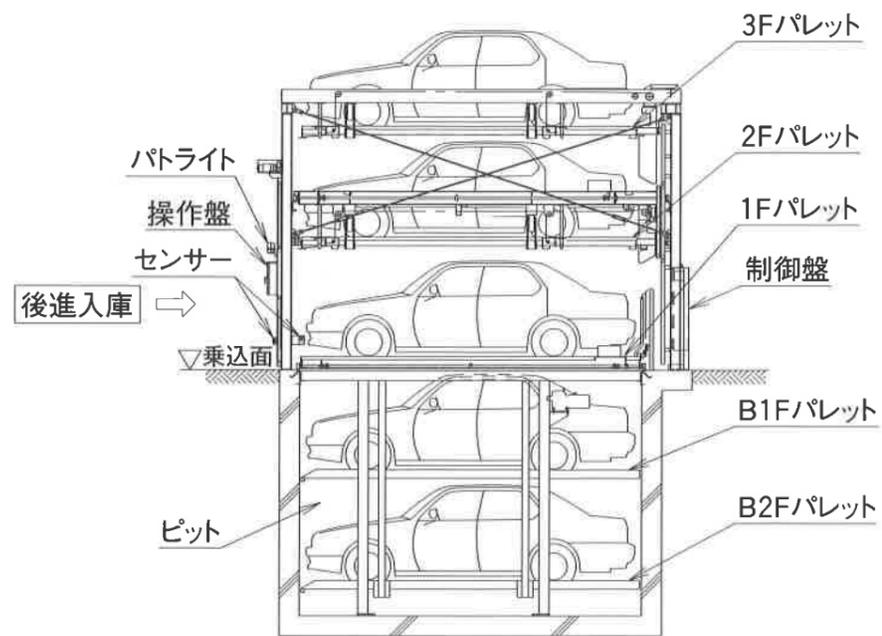
操 作 編

⚠ 注 意

当装置をご使用頂く前に、内容を十分理解した上で、
機械の運転操作を行って下さい。

6. 各部の名称

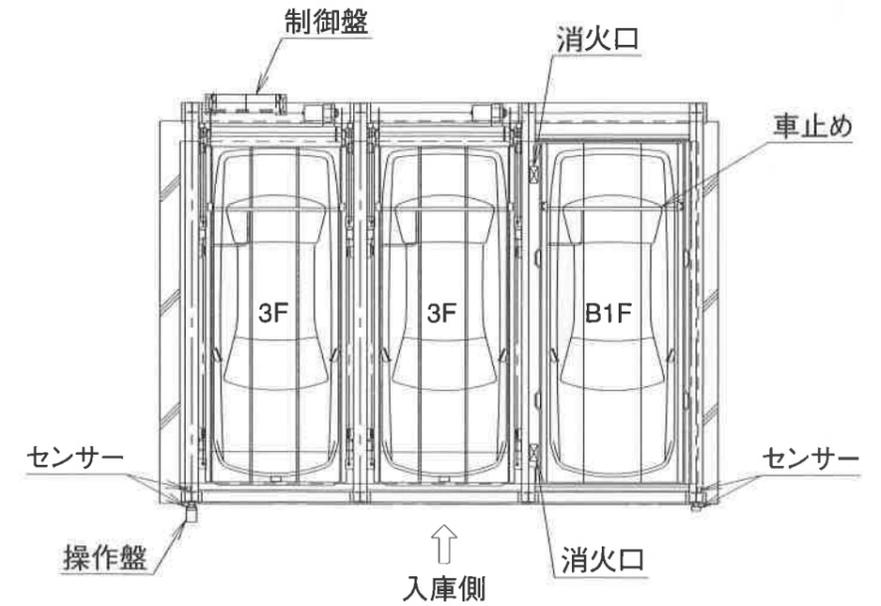
6-1 装置外形図



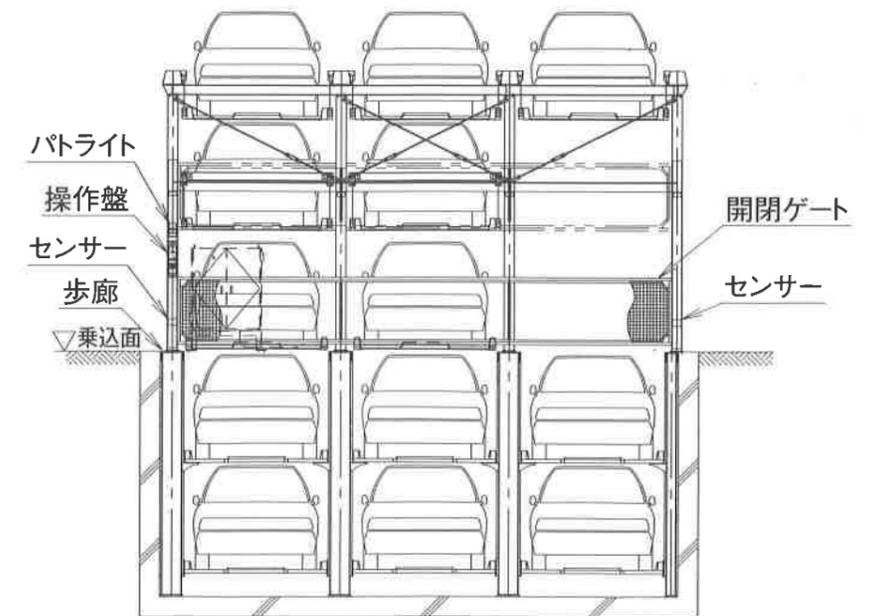
装置概略側面図

各部の名称

6-2 装置外形図 (基本形)



装置概略平面図



装置概略正面図

7. 機械各部の機能

7-1 本体 (P. 10~11参照)

- (1) **2F・3Fパレット**
2F、3Fに車を収容するためのパレットです。乗り込み面まで下降して入出庫します。
- (2) **1Fパレット**
乗り込み面に車を収容するためのパレットです。
2F、3F、地下階の車を入出庫させる時に、左右に移動します。
- (3) **B1Fパレット**
ピット内B2Fに車を収容するためのパレットです。車を入出庫する場合は、乗込み面まで上昇します。
- (4) **B2Fパレット**
ピット内B2Fに車を収容するためのパレットです。車を入出庫する場合は、乗込み面まで上昇します。
- (5) **車止め**
車をパレットの定位置に止めるためのものです。
- (6) **歩廊**
運転者が車に出入りするための通路です。
- (7) **消火口**
ピット内で火災が発生した場合、消火器のノズルを差込むための開閉口です。
(消防法上、消火器が設置されていない場合もあります)
- (8) **開閉ゲート**
安全のためのゲートで普段及び機械作動中は閉の状態を入出庫時開閉します。
- (9) **操作盤** (P-13参照)
機械を操作させるためのものです。
- (10) **制御盤**
機械を制御させるためのもので管理者以外の方は触れないで下さい。
- (11) **パトライト**
入出庫中であることを知らせるための表示灯です。
- (12) **センサー**
障害物を検出するためのものです。

機械各部の機能

7-2 操作盤

- ① **パレットNo**
テン・キー⑤で入力されたパレット番号が表示されます。
故障コードエラー番号も表示されます。
- ② **操作電源**
キーを「入」にすると操作電源ランプが点灯します。
- ③ **非常停止釦**
作動中の機械を緊急時に停止させるための押し釦です。
- ④ **操作電源スイッチ (入・切)**
機械を運転させるためのキースイッチです。
「入」にすると操作電源が点灯します。
操作が完了し、ゲート閉後、キーが「切」りに廻り、抜けます。
- ⑤ **テン・キー**
パレットを呼び出すための0~9の数値キーです。
運転、ゲート閉、故障時復帰の故障リセット釦原点釦があります。
「↑」、「↓」、「←」の釦は管理者以外使用出来ません。

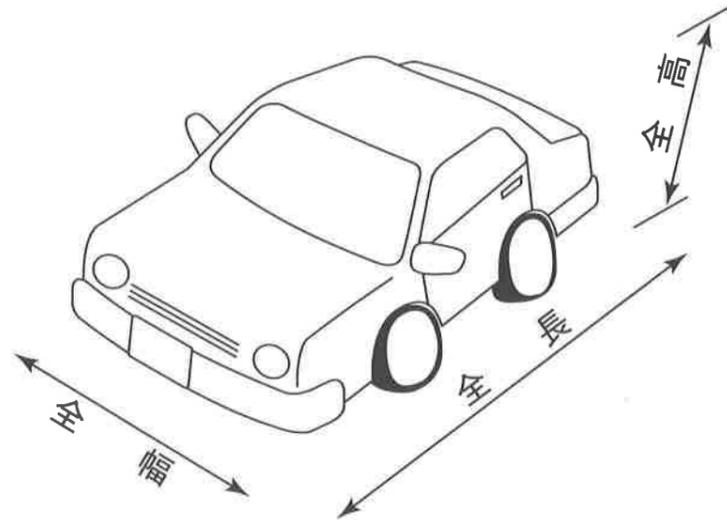


8. お使いになる前に

8-1 収容車制限の確認

入庫できる車の寸法は、操作盤又は操作盤近くに表示してあります。

注意：全長、全幅、全高、重量は、自動車検査証（車検証）に記載されている長さ、幅、高さ、車両重量の数字で確認して下さい。荷物を載せると制限重量を超える場合がありますので注意してください。



ボディカバーは使用禁止です。
ボディカバーを使用すると、風等で外れ、機械に接触すると、予期できない事故につながります。

タイヤチェーンやスパイクタイヤを装着したままで、入庫しないで下さい。
タイヤチェーンやスパイクタイヤは、パレットに傷をつけ、錆の原因となります。また、騒音の原因となります。

⚠ 注意

- ・ 収容車制限内（車両の全長、全幅、車高、重量等）であることを十分に確認の上、機械を操作して下さい。
- ・ 収容車制限内であってもパレットからはみ出していないか確認の上、操作して下さい。はみ出している場合は操作しないで下さい。
- ・ 改造車等やドアミラーが折りたたみ出来ない車、最低地上高130mm以下の車等は入庫出来ない場合がありますので、十分にご注意下さい。
- ・ 車両を更新される場合は特に注意が必要です。

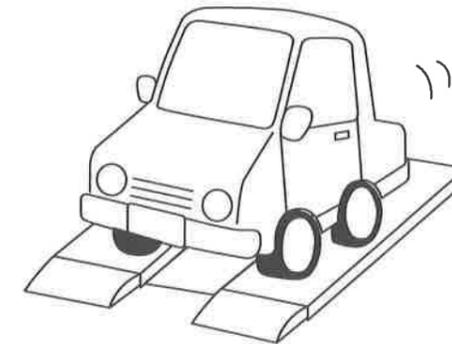
お使いになる前に

8-2 入出庫する場合

- (1) 操作盤でパレット番号を呼び出すと、パレットが乗り込み面まで着床しゲートが開になり、入出庫できます。
- (2) 使用過程により、乗り込み面にパレットが着床している場合があります。その場合はゲート開閉の作動だけです。
- (3) 中段パレットは乗り込み面にあるので、ゲートの開閉作動だけです。

8-3 入出庫の速度

パレットに乗り入れる時、出る時、急発進や急停止は危険です。
ゆっくりと入出庫して下さい。



パレットの上では
ゆっくりと…

- 必ず後進入庫して下さい。
- 後輪を車止めに当て、パレットの中央に駐車して下さい。

8. お使いになる前に

8-4 火気厳禁

駐車場内は、火気厳禁です。また、危険物の持込みも禁止です。

駐車場内は、火気厳禁です。また、危険物・爆発物の持ち込みも禁止です。



⚠ 警告

タバコの火は、入庫する前に消してください。
危険物を車庫内に持込んだまま入庫しないでください。
駐車場内は、多量のガソリンがあるため、ちょっとした火の気で大火災につながります。

8-5 ボディカバーの使用禁止

車のボディカバーは、機械に接触して、思わぬ事故を招く恐れがあるので、使用しないで下さい。

8-6 タイヤチェーン、スパイクタイヤの使用禁止

タイヤチェーンやスパイクタイヤを装着したままでの入庫は、パレットに傷をつけ錆の原因となります。また、騒音上も好ましくないため、タイヤチェーンやスパイクタイヤは、取外してから入庫して下さい。

9. 入庫方法

9-1 車輛のエンジン「入」・「切」

- ・エンジンの起動・停止は運転席で操作して下さい。
- ・リモコン操作による起動・停止は事故の原因となりますのでやめて下さい。

9-2 アンテナの収納・サイドミラーの折り畳み

- ・入庫前に必ず アンテナを収納して下さい。
- ・入庫後はサイドミラーを折り畳んでください。
(折り畳めない場合はミラーがパレットからはみ出していないかを確認して下さい。)
(上段に入庫の場合は両側のチェーン間に駐車している事を確認して下さい。)

9-3 後進入庫

必ず、バックで入庫して下さい。

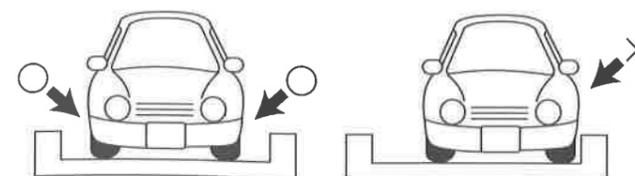
⚠ 注意

後進入庫をしないと、車がパレットよりはみ出す場合があります。
車がパレットよりはみ出すと、車の損傷や機械の故障の原因となります。

9-4 駐車位置の確認

- (車止めに当て、パレットの中央に駐車)
- 手前の丸棒を乗り越え、更に奥の車止めに当てて駐車して下さい。
(車が車止めに当たり、パレットの中央に駐車している事を確認して下さい。)

パレットの中央に駐車して下さい。



⚠ 注意

斜めになったり、片側に寄りすぎたら入庫をやり直して下さい。
タイヤが轍よりはみ出すと、車の損傷や機械の故障の原因となります。

9. 入庫方法

9-5 センサー

- 1) はみ出し検出センサー
・車が定位置に駐車していないか、障害物を感知した場合、センサーが検知し、機械が止まるか又は作動しません。
- 2) 進入検出センサー（ゲート外側の左右に取り付けてあります）
・ゲートが閉中、障害物を感知した場合、センサーが検知し、ゲートは瞬時に停止します。

※設備されていない機種もあります。

⚠ 注意

丸棒に当たった状態では、車がパレットよりはみ出す場合があります。
車がパレットよりはみ出すと、車の損傷や機械の故障の原因となります。

9-6 入庫終了後

- ・エンジンを必ず切って下さい。
- ・パーキングブレーキを掛けて下さい。
- ・窓やドアは完全に閉め、ロックして下さい。
- ・サイドミラーは折り畳んでください。
（折り畳めない場合はパレットの中央に駐車している事を確認して下さい。）
- ・エンジンを停止してから、車外に出て下さい。
- ・駐車位置の確認をして下さい。



エンジンを切って下さい
窓、ドアは完全に閉めて
下さい。
（半ドア状態でないか確
認する。）

⚠ 注意

- ・パーキングブレーキやドアロックが不完全のまま入庫すると、車の損傷や機械の故障の原因となります。
- ・エンジンが掛かったまま入庫していると、火災の原因となります。

10. 機械の運転操作

⚠ 警告

装置内に人がいないこと、異物が無いこと等、周囲の安全を確認してから、機械の運転操作を開始して下さい。特に、子供への注意を払って下さい。

10-1 パレットの呼び出し方法（P. 13参照）

次の手順に従って、パレットを呼び出し、入出庫して下さい。

- (1) 操作盤の扉を開ける。
- (2) キーを差込、電源を「入」にする。
（操作電源ランプが点灯します。）
- (3) テン・キーで呼び出したいパレット番号を入力する。
（入力されたパレット番号が「パレットNo.」に点滅表示されます。）
- (4) パレット番号が正しければテン・キーの「運転」釦を押す。
パレット番号の表示が点滅から点灯表示に変わり機械が自動運転操作を開始します。
呼び出したパレットが乗り込み面に来たら自動的に停止します。
（間違えて入力した場合、キーを「切」にし（2）からやり直して下さい。）
- (5) パレット作動が停止したら、ゲートが自動的に開になります。
（パレットが乗り込み面にある場合はゲートの作動だけです。）
- (6) ゲートが完全に開いたのを確認し、入出庫する。
- (7) 入出庫完了後、操作盤内、テン・キーの「ゲート閉」釦を押す。
ゲートを閉じる際、車両がパレットからはみ出していないか、ゲート周辺に障害物が
ない事を確認して下さい。（ゲートは自動的に閉になります。）
- (8) ゲートが閉になったらキーを「切」に回し、キーを抜き取る。
（ゲートが完全に閉じないと、キーは回りません。）
- (9) 操作盤の扉を閉じる。

（注）必ず閉じて下さい。第三者のいたずら。雨水等の浸入で故障の原因となります。

※ 操作中はパトライト（入出庫灯）が点滅します。

⚠ 警告

機械の運転操作中は、パレットから目を離さないで下さい。パレットから目を離し
ていると、異常発生時非常停止が遅れ、人身事故や物損事故に至ります。

10. 機械の運転操作

10-2 非常停止の方法

非常停止釦を押せば、機械は即座に停止します。
非常停止釦は押された状態で固定され、手を離しても機械は停止したままです。

10-3 軽故障時復帰方法 (故障時、操作盤にエラー番号表示)

- (1) 入力ミス 原因：使用されていない番号を入力した場合又は途中で入力し直す場合
対処：①キーを「切」りにする。
②再運転する場合、通常操作を行う。
- (2) はみ出し (802表示) 原因：車体等定位置よりはみ出した場合、センサー検知
対処：①車を定位置に移動 (障害物をセンサーより取り除く)。
②「故障リセット」釦を押す (888点灯) → 「原点」釦を押す。
③ゲート又は機械が作動開始位置 (原点) に戻る。
④ゲート開の場合、ゲート閉釦で閉にする。
⑤再運転する場合、通常操作を行う。
- (3) 非常釦 (803表示) 原因：非常停止釦を押した場合
対処：①非常停止をした原因を取り除く。
②「非常停止」釦を右に回す。
③「故障リセット」釦を押す (888点灯) → 「原点」釦を押す。
④ゲート又は機械が作動開始位置 (原点) に戻る。
⑤ゲート開の場合、ゲート閉釦で閉にする。
⑥再運転する場合、通常操作を行う。
- (4) 進入 (804表示) 原因：ゲートが閉中、進入した場合等、センサー検知
対処：①障害物をセンサーより取り除く。
②「故障リセット」釦を押す (888点灯) → 「原点」釦を押す。
③ゲートが作動開始位置 (開) に戻る。
④ゲート閉釦で閉にする。
⑤再運転する場合、通常操作を行う。
- (5) パレット (807表示) 原因：故障復帰後、パレットが乗込み面でない場合
対処：①「故障リセット」釦を押す。
②「807」表示は消えるが、キーが回らないので乗込み面以外のパレットを再度呼ぶ。
③ゲート開後、ゲート閉釦で閉にする。
④再運転する場合、通常操作を行う。

上記以外のエラー表示が点灯した場合は緊急連絡先まで連絡ください。

11. 異常時の処置

11-1 運転操作時の異常

⚠ 警告

運転操作中に、異常が発生したら、直ちに、非常停止釦を押して下さい。

⚠ 注意

事故発生の際の処置方法と、緊急連絡先への通報手順を決めておいて下さい。
緊急連絡先は、操作盤又は操作盤付近に表示してあります。

11-2 機械の故障

機械の故障を発見した場合は、機械に「故障」の警告札を付けてから、「緊急連絡先」に連絡して下さい。

⚠ 警告

機械が故障したら、緊急連絡先による点検・修理を済ませてから、機械の運転操作を再開して下さい。
機械の故障を、自分で修理することは、絶対にやめて下さい。

11-3 火災の発生

火災に備えての消火方法と消火器の使用方法について熟知しておいて下さい。

⚠ 注意

火災発生の際の処置方法と、救急連絡先への通報手順を決めておいて下さい。

⚠ 警告

火災鎮火後の、機械の運転操作開始は、美和テック指定のサービスディーラーによる点検・整備の後にして下さい。

11. 異常時の処置

11-4 気象状況等の異変による操作方法

1. 雨： 豪雨が予想される場合は、ピット内車両の一時退避をお勧めします。
2. 風： 平均最大風速、毎秒13M以上の強風時は、パレット作動中の揺れと風による揺れとが同調し、予想以上の揺れとなりますので操作は即停止してください。又、強風が予想される場合は十分に注意して使用して下さい。この風速の目安は大枝が動き、電線が鳴り、傘がさしにくくなる等です。
3. 雪： ①積雪の場合、パレット間に雪が入り込んだり、凍結でリミットスイッチ等が作動しなくなる場合があります、機械は動きません。
 ②融雪後も凍結等で滑りやすくなっています。十分にご注意ください。
 ③パレット上でのタイヤチェーン着脱は危険ですので行わないで下さい。
 ④進入検出、はみ出し検出が設備されている立駐機は、積雪により光電管センサーが遮光された場合、機械は作動しません。

⚠ 警 告

積雪の場合、通常の気象状況と異なり事故の元になりますので使用しないで下さい。
 ※大雨、強風、大雪等の後は、装置内に異物が無いか、又は異常が無い事を確認してから操作を開始して下さい。

12. 清掃

美和パーキングを安全に、故障無くご使用頂くために、日常の清掃を心掛けて下さい。

- (1) パレットの上の不凍液やエンジンオイル等は、タイヤのスリップの原因となりますので、すぐに拭き取って下さい。
- (2) 雪や落ち葉、ビニール袋等は、タイヤのスリップや安全装置の誤作動の原因となりますので常に、除去して下さい。
- (3) 積雪時は、機械室外に除雪して下さい。除雪の際、機械に十分に気をつけて下さい。

⚠ 危 険

ピット排水設備の保守・清掃のためピット内に入る場合は、事前に、美和テックの安全教育を受けて下さい。

美和パーク立駐機種一覧表

No	機種の名称	装置の分類
1	美和パークMB2P型	地下1・地上1段昇降式
2	美和パークMC3P型	地下2・地上1段昇降式
3	美和パークMB2Q型	地下1・地上1段昇降横行式（パズルタイプ）
4	美和パークMB2QW型	地下1・地上1段昇降横行重列式（パズルタイプ）
5	美和パークMB3Q型	地下1・地上2段昇降横行式（パズルタイプ）
6	美和パークMB3QW型	地下1・地上2段昇降横行重列式（パズルタイプ）
7	美和パークMBTQ型	地下1・地上多段昇降横行式（パズルタイプ）
8	美和パークMBTQW型	地下1・地上多段昇降横行重列式（パズルタイプ）
9	美和パークMB2R型	地上2段昇降横行式（パズルタイプ）
10	美和パークMBPR型	地下2・地上多段昇降横行式（パズルタイプ）
11	美和パークMBPRW型	地下2・地上多段昇降横行重列式（パズルタイプ）
12	美和パークMBTR型	地上多段昇降横行式（パズルタイプ）
13	美和パークMBTRW型	地上多段昇降横行重列式（パズルタイプ）